

令和6年度 第4回へきなん市民環境会議定例会 会議録

と き 令和6年7月4日（木）

午後7時から午後7時45分まで

ところ 碧南市役所談話室2、3

司 会 竹原

○出席者 11名

○欠席者 4名

1 全体協議

(1) 元気ッス！へきなん打ち水大作戦について【7月27日（土）14：00～】

参加者：竹原、角谷、高田、中根、杉浦捨、菅原、岩戸

- ・14時に市役所南側 公用車駐車場西に集合

(2) 油ヶ淵水質モニタリング パックテストの保存方法について

- ・現在モニタリングの調査場所は4か所のため、調査するとパックテスト（5個入り）は1つ余る。そのまま置いておくと酸化してしまうため、空気に触れないよう包んで保管すること。

2 その他

(1) 油ヶ淵水質モニタリングについて【7月7日（日）8：00 @ 鷺塚公民館】

担当：竹原、高田、角谷、杉浦捨、菅原

(2) 油ヶ淵浄化デーについて

日時：7月21日（日）

荒子地区コース：6時20分頃～ 集合：荒子神明社

市民病院コース：6時30分～ 集合：東駐車場

西端地区コース：7時～ 集合：油ヶ淵遊園地 妙光堂前

鷺塚地区コース：7時～ 集合：東町内会館

(3) 環境きっかけ講座「冷え冷え！大実験」について

日時：8月6日（火）

- ・現在20名程度の応募

(4) 環境きっかけ講座「ミニビオトープを作ろう」について

日時：8月19日(月)

- ・現在、1部20名程度 2部30名程度の応募

(5) あぶらがふち通信について

- ・2022年度の油ヶ淵のCOD平均値の順位は15位だった。
- ・長期的に見るとCODの数値は良くなっている。
- ・油ヶ淵の水質が良くない理由として、油ヶ淵につながる長田川付近が下水の接続区域となっていないこと、水の流出入の機会が少ない閉鎖性水域であることが挙げられる。
- ・県の主動で人工的に流れをつくることをしており、透視度は上がっているが、CODの数値の改善には時間がかかる。
- ・透視度とCODの数値は相関関係がない。

次回開催 令和6年8月1日(木)

碧南市役所談話室2、3